

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	日課がマンネリ化している為、利用者様から「何か する事がない？」という声が上がっている	メリハリのアルー日を送ることで気分転換が出来る	利用者様の体調・雰囲気を取り取りながら、家事 への参加、体操、かるた、花札、縫い物、歌、など を取り入れ、楽しんでもらう。地域のボランティアに訪問して頂き、一緒に歌、踊りを楽しんでいただく	3ヶ月
2	13	馴れ合いや自己主張が多くなり、統一したケアが出来なくなっている。	認知症に対する基礎知識、資質の向上を目指すため、研修会への参加、勉強会を積極的に行う。	県介護センター主催の研修、県、宅・GH連絡会主催、県研修支援事業積極的に活用する。	12ヶ月
3	12	職員同士の意思疎通が不十分。忌憚なく意見を言い合える雰囲気がない。	全職員の意識改革、風通しの良い人間関係の構築。	一日一回職員が集まり、意見を出し合う。全員が申し送りの徹底。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。